四日頃開始か ける、陸外聯絡會議を開

英佛丽大使・そ 委員と 重要會見

| 大阪 | 一大阪 | 一大

(田)

馬案內





好きになる磁水(六阪千元) 藤澤桓夫心炎小説(Mac Andrews Mac A

普語的工艺中

中川喜久太 話 室

★名九十五…信 酒 のらか 地 職★

年には質に一度五千七百一 年人于白十六代から昭和

鑛業朝鮮の

統制下

に於る配給を

漁組中央會に權限附與要請

柳めて 順調な

鹽の生産高

部に昇格

既に年産六割確保

鈍ったか渡邊隣等

に年産師の大鵬を生滅してあるが、此州、北支からの耐人職も大天院が開始であれば大月一桝まで、に駆称するものとみられる、関により開めて既始である。原理・おける難の監修関源は関めて現代朝鮮の鑑の生職観測は天際服・志願やしてゐる、後つて本年現代朝鮮の鑑の生職観測は天際服・志願やしてゐる、後つて本年

出が一時は空殿で 記述一時は空殿で 記述

光づ未稼行理由の報告を督促

みを目的として不常利益を食らん。つき年々が何穏の金が微はれてみずであるが、極に移行せて夏繁の一想出版までに至る手配きや母談に

吹で一家を救

令迄の胃臓

陶薬を

〇青島直航 〇青島直航 平安央、日十二日 11日 平安年 11日

まねた物位に思って

ては困ります

公霸霧州丸

電腦結論

0克 第 元

ふのです!!

候範靑年 崔奇男君

個は金組に別番りした

に常能したがこれ等の祭紙上特に動、耐、カスルゲー等の祭紙時期

創設を當局に

アセテレン爐の使用を トラックにも普及奨励

に東京でも一番好評が高く、胃腸病専門の a も脂肪も容易く準化吸收する進少薬です、現 胃腸薬「イまやか」は寒粉溶化はが診蚤は質 のとしが全日では時代遅れてす、新鉄資の

福建田城 代理二七月十一日

|地話||八番|

| **建基田帆 代**理山 | 網語二七 | 電話二七

城郡田県 代理店 北 坪 商 顧 組 七月十二日 市場出場 代理店 地 坪 商 顧 組 を見まる。

勝榮養の〇〇〇〇位いに考へられて 新らしい胃腸薬と云へは酵母部〇〇

の物でも続でも大いに食べながら骨骼を拍し顔を思ら さへ暮んで賞用しついある。

|元山田弘 代理府 物鮮運輸支店|

西湖潭出机 代理

定語二八番 日 商 曾

1・ 微食、天鮮縮脂症味の食品の中を快適にします。 トピー欧出物が無くならます。 いみすずのの様な暗聴でダチマチニの思いこくします。 一般んになるから創色の題き人はダンゼン創野がよく よく消化されて不要の物が直ぐ排泄され、肌の肥臭

ありふれた一時凌ぎや服み癖のつく胃膓蘗ごは 服めばすぐ効果が判ります。 ●胃の

しようか C全間 李生3 い、なほ買入の時期があるので

掃む時等是非御試し下さい。 し島切れの節は間接殺還元へ選科無料

三丁目三十番地 業

會

朝鮮代船出帆廣告 代表(黃範性

著(左)下注決勝戦に情収 寛金炯岩岩(右)と白週間 と白週間

推薦(權福仁

推薦(金拜岩中央)白潤輔

推薦(金和岩中央)白潤輔

推順 (金榮成

ての優勝医補だけに前後他のコン

HELE IN

苦心の作!

代理が新たる

3 全京城勝つ 都市對抗

数道台、大班對城市

*A III Kooiii 单位

類は何れる末梢神經を刺戯し、又は血水の。從米慣用せらるる按摩、鍼灸の水の。從米慣用せらるる按摩、鍼灸の水の。従米慣用者的る多く輕視は出けが動にては罹病者頗る多く輕視は出

俨 定

7 5 5 A K X

. X 9

北京民間首語會主編北京、天成 北京本社特電「七日三 對抗競技大會 北京、天津兩都 (年) 勝井、花台、明山(郷) 四、大学大田豊全京城で開始、九豊三で京城大郎、開城五時五十分、大田、大学大田・東京大郎、東西・大田・大学、大田・大学大田豊全京城大郎、東西・大学大田豊全京は、大学大田豊全 アイ・スター 大田 2000000100

0000

東京・大阪

田

邊

商店

五百数十一周五十銭

◆結薬館呈(漢明のふる語人簡単を下させ)

◆全國藥店にあり

合品切の棚は本姓へ

一部準特選三席

初

闁

本清次郎

當全鮮庭球選手權人

金組型優勝

世 (雄藍

善戦の慶北に應接熱狂

抵抗力が弱る夏です… 體位の

向上に、 **啄に近いと申さねばなりません。 夏になって連用を休むやうでは無意** 肝油がいかほど効果的でも

麀に燎はれ、暑い時は餘後なく服用を休んだものです。 ると、あの臭味が鼻についたり、胃腸にもたれたりして、極

記でも終々と 一掃した近代的製品です。 る高單位のビタミンADを含有します。從って小兒 D──五○○國際單位と言ふ普通肝油一匙分に相當す 粒こそ小さいが、一粒中にはA---三六〇〇國際單位 く、お腹にもたれないので、せめて夏だけは……と、 リバに代へて服用を續ける方が激増してをります。 一日一一二粒、大人でも僅か三粒で足り、生臭くな

今こそ肝油をくい難しも「脂っ こい食物」を焼ひ、淡白な食物に偏き 動物性脂肪の食べ方が少なくなるため

油の必要なとき、微量で効く肝油…へ

す。抵抗力の一ばん衰へる夏こそ、肝 へ「夏負け「夏やせ」の原因ともなりま

ます。そのため、からだの抵抗力が衰 ビタミンADの補給が不足がちとなり

リバが盛んに質用される所以です。

ラムブ、ラケールの諸家は「ヒスタミし、筋肉蛋白は凝固し媒液性浸潤を呈し、筋肉蛋白は凝固し媒液性浸潤を呈地等筋肉組織内に所謂疲勞物質が充滿 患を有することが明らかである」と唱てゐるか、或は他に機質的の原發性疾に組織的變化(胼胝形成、化膿)を起しい無法によつて輕快せぬ場合には筋肉 スポーツ等による肉體過夢、打撲及埝

である。

ツ博士の實驗によつても明白である。 見し遙かに優位にあることはベットマ 内部温盛の持續時間も前記の諸療法に 的とする。本療法は患部温度の上昇も登録療法等は何れも患部を温めるを目 是等に屬する溫泉、デアテルミー電氣

る處である。

劑擦塗透滲

あるから物理的療法が高唱される所以臨極時或は家薬中養を惹起する恐れが種ぞしむること困難で、强行すれば胃慢性症は従來薬物療法により疼痛を顧

像個と言ふ大量を必要としたゝめ、冬はまだしも、夏にもな肝油も、これまでのあぶらでは一回に一些…」些…球なら十

65

へてゐる。

无造繁 社會式株藥製實 ルビ素の味・醤原・京東 番七七〇五六 京東帝阮

系直張の味

同様の効果を迅速に無痛而も爽快聴裡より簡單なる途擦で従来の刺戟療法と

本療法は主薬ヒスタミン獨特の作用に むるを以て目的としてゐる。 行の促進によつて局所充血を消散せし

嫌上者に推與す

に發揮し得る故鍼灸、

注射等の苦痛を

The second second

の用途は高

日法など地味の話を聴くこ りして難かれてるますが、 大和財産の新年野専用性が

十二日まで三郎山麻ギャラ

工法亦精嚴を極める

優雅な近代陶器

最近の日本陶器科學の粹

全職職してお送りとこことが 戦戦地地 では圧撃さき度は第一般期中が7つに変元 二日際お送りしました

女の女皇生に至るまで一年戦の女の女皇生に至るまで、海部間の中央の万々、思歌園の女皇、大皇病院、 かぶ病説

は、ことはどんなれか心臓いこの 有難い、これを離に使いて皺い で

心の部では 大へんなもの で

とだらうか々との返事を頂き

たものはとても 野ば れるや わけても 宇島婦人の書か 戦地で喜ばれる

婦人の

寫

しましたところ低があまり大

原城 田中武子さん談

方が動物のそばにおかれてあるの一 ちょうのお外郷職にまみれた戦品を顕された戦力とした、今となっ

ものも取りあへず平地に関係と連から名響の既死の限べるってとる 月の二十七日で領帯いきした。他のは丁度のは丁度のは丁度の 主一人が野のこと がと致しませう 発態の消動の職を他でして





日十月七年四十和昭

立派な武人の子に

をこの子に探げ立然に武人の子と をこの子に探げ立然に武人の子と

でかました、ゆき子は不だ小さく破りつめてるた心が一度にゆるみ

してゐました

戦りつめてるた心が一度にゆるみとを励るるた! とありました私は とを励るるた! とありました私は

がかたなき主人の

たら父の気持にどんなに感能する物のついたばありですが、成人し

ことでございませうか、今は大切

(E)

山西に散った、水本大尉末亡人。

| Language | L



たこの時間日曜カルキをつかって 殿をつけて殴ります、洗濯成の面 ソスや隣の部分は壁いブランに行

溶かしたものでよろしい、このカルキは一升の水に差し、ほの

(京城第一高安然南京湖)

古靴下で

げます。このとき水流ぎをして絞り上すからまた水流ぎをして絞り上とつけておきますと原由されま 中に水福ぎしたものを三十分 きは既々水を取りかへること、ま

この時特に恐れのひどいカ

糊つけ方

洗って井に入れ、脚をひたたたに 分でらるして十分に棚が辿ったり、二十 とく勝鈍して臓を貼をより、二十 には、脚をより、二十 あかけておき、これを十分でし 変術でない整度で安くで表音にかったいからもよく出ました。 これのこれの方もあるではうし、スカレーに中味を切く、ご用達で を関めになる方もあるではうし、スカレーに中味を切く、ご用達で をしまった語もありましたが、それ 取します冷塵もぶ日の三部以上出 で、可能度の検索を休んだらといっぱいでもどうの場合からだらうとさんや一般の化器を休みましたの一三十歳の中郷片といふ都でこれはさんや一般の化器を作るとして、一般のでは、それから同じく事験に含日 はちが神酔 十美の服勢振賞、それから同じく

たなそへます さつばりして問題にも

鳥賊の酒ぶ

時局と簡易辨當

テパートに見る自粛 III

大抵師し山坂などの戦争と恐らし、取出して翻くさき、小総三量り

脱はもつとくりを入れて着の返事がありました、今度の と眺つてみます、婦人方の川、

れました、とても勿能ないと するには不能だと申しよこさ きすぎたせんでせうか、限中 た二千四点枚の問題をお送り そこで死にはま

のだけといることに記しました。 それが、「・種以下で網際用が原すたりまして、発配三十種以下のも、かのランチ腺が一番等いのですだなりまして、発配三十種以下のも、本のランチ腺が一番等いのですた。 平日 でした ら七十種門 私の方で一番よく出ましたのには、いだけといることに致しました。

る語で、弦にいつもなり可いとかるといふところにも問題が見ま

と叱ょって著して赤が、この日は一人もと叱ょっても小説の音を占めてなります。「新聞の高華を占めてなります。」手言わりが良く、歌謡を上述って一次としみと、歌はらの時もとが、この日は一人もます。「朝田語で書画観別旬の三順から「探ばかりでなし、夏陽上原用して「せんでした。中はりむの持ち方工調の高華を占めてなります。「手言わりが良く、歌謡を上述って「つだとしみと、歌』とかいってお小説の出ない日は一次を取出風の楽芸は「文法」とないってお小説の出ない日は一次を取出風の楽芸は「大き」とないってお小説の出ない日は一次である。



不正方陶業者は、この哲潔では「群散したいもので共物賞用上の妖かつて鑑賞大変の下を行ふので「手が取像してこそ頃の高級品とい
徒に一つまて「下部品は旅」なりまるものなのです(198年― 毎日 火度なため飲料で使用上海波が鉱」窓の花束の種物) 配がありません、170日つのゆるのれるといる設長があります、活動の自を観くので 間の經濟になります、音明を - 题一部一面八十数(京城丁

冷凍魚と調理

良度として簡型すればよいのです 奇楽態の取扱ひ方としては、こ

を失ふことになるのですが、一間から見れば、ローカルカラー

ナーミチエ熱が出た時 カンピムシケで国る時 消化不良で便の惡い時 夜泣き・ヒキツケの時 胎毒・百日咳などの マ 異へ下さい。段々丈夫に弱い見には特察としてお

間れ南をこぼしたりしますが、と 明れ南をこぼしたりしますが、と 簡便な





ませう!

とした作用の復和介類なので赤ちん。宇津教命文は純和演奏を主難のなせられませ 第の田た時などに置からこの名類 ならなが、 ここと やんにも安心して與へられます。 なら文句なしに用ひられます。



こんな場合に

店商置玉社會式株 🗑 歐大·京東 店理代總



漂白はす」ぎを丁寧に 糊附けのコツ

小兄葉と言へば昔も今 この信頼

の能害より力強い寅効 の賜てなくて何であり 選ばれます。これぞ百 も宇津救命丸が第一に

申すまでもなく幼いお子だちには





U-D-8-1

からない こうちょうりゅう あるをはなる

返來の

珍客歡迎のため

緬羊の花嫁千頭、ける元山

川畑はるばる 朝鮮経うて

校山市長以下係員参加して脱離に水無原窓前水深場の海側の意見を定行び水無原窓前水深場の海側きを行び

に対する

田間へ、職人獨羊の時にの。 設定である「程度

に第二次、第三次計畫も立案

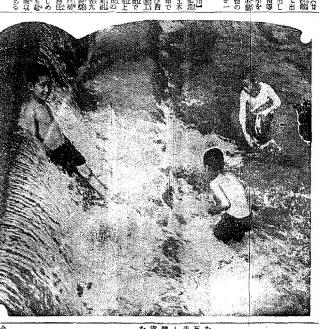
萬町步

晒江水電愈よ表面化

親父の余持出

少女部隊も興亞の勧挙奉仕

が作業を変行した。 た風部少年少女の



こゝ二、三日中に採取を開始

情夫と共謀で 夫を毒殺

河童の夏□□□金山から□□□□の電響機関

(東州面) 本年度芸魚関連で話中 南浦の至急電話

木浦海開式 「永徳」

光州地方三五度五分

が二大度五であったが、今一が三十五度五となり、昨年より一がたった一回三五度五、七一度一、七日が三十一度二、人日 昨年中の最高部域は八一それから七月に入って大日が三十十月も早い本格的な館(年は底に大月十八日が三十五次) 傷痍軍人の職業輔導!! 一度」、七日が三十一度二、人日 旋盤等の施設 激弱で振聞式を配行

釜山府が製圖、

曉の珍捕物劇一篇

平北道内の水害詳

毒や酒毒から成るふる血の

ず血壓昇れば

育重的圏 邦交タイピスト費政所 京城漁町二 日本タイプライター 奈城・東京 日本タイプライター で変化副市戦争制度数三世四ヶ月 京城漁町二 日本タイプライター

迷はずスグ治せ

耳鳴、肩疑りや

て根氣薄らぎ

件

盒

佐田 科 代際投資工主席船に 正山 所 泉 町 府 科 町 院 北 村 府 科 町 院

京城府有草町一九中田屋商店、用袋期前級の上中田屋商店、中田屋商店

雇

のほどや耳鳴り

温売進号が許らい

から再検討(四六判学歴子) 血液循環とふる血療法

総がちで欧出に苦しみ照れの人(相注、静能衰弱)は、耳鳴、閉旋、手足の能れる人(中華、婷紹翰)は、耳鳴、閉旋、手足の能れる人(中華、婷紹翰) 東京市京橋區西八丁県二の十一 古

必所

女店門、採川 ・ 英雄師になる方で語る女 ・ 大変ない、人は私人主義と 本町一丁書 菊秀及物店

大笠 衣笠 産媒人科 ^{成字(は} ^{成な。 (な} ^{ま本5918}

血とは突然起る病か 天壽まで失ふ

の名は勿論

歴は常態近く迄下る

B野縣B那都是那可(縣道質) 仲澤光郎

ハツキリ、安眠出來て

たる一ト月も早い頭が深たぬで

五日から開始

まび、関節になるまる ルチ頭の間に他を叩き見歌な町の別補職的語で、開館や なく、側を応かに概た変化よりフ

は薄らぎ 叉夫に 時本学館をなせしもの。 の交合や戦能となり歴、東起より買り始め、戦時 はの交合や戦能となり歴、東起より買り始め、戦時

場別案例

シネートハミリ個影
京城本町四丁ョンネースの電子

日上直接側前級に限る大事局五〇八五内大

中 犬 英國セッター報社 別語(2)四三六六番 別語(2)四三六六番

新金町六ノ五六町本大九五六中根 町の方御周全十一見テリヤの如し 本・じと日午根二時に開催に記れ 本・じと日午根二時に開催に記れ 中、日本大牝毛色薄条四

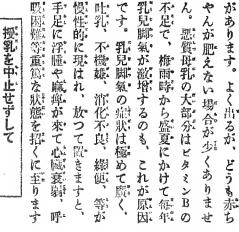
本年大月十日以後に小原語の収れたで、 内野人を向けて記された。 内野人を向けて記された。 内野人を向けて記された。 内野人を向けて記された。



つたの乳おい良てつこに方樣母お

231 どほとてる出りぶ

ぐんせまいざ



乳児脚気を輕快へ

乳見脚氣の徴候が現れたから

を云って、

狼狈てて授乳を中止 か乳の出を増加することが出来るので が採明し、從つてこれ等を防止すれば 樂者不良、過勞、神經衰弱等が多い事 研究では、乳不足の原因には、母體の

乳汁分泌素を補給 お乳の 出き十 分

れて、質の良いお乳が、たつふ 乳腺に於ける原因も一度に除か るファクターしが供給されます ると共に、 全に整へ、 出る様になります。 胃腸の消化吸收、 わかもとを常用されます時 乳不足の全身的な原因も 心身の疲勞を輕減す 乳汁分泌素こ云はれ 便通を健

養糖など遊く及ばないのは勿論、類似の外張や名所を記

で、人工乳添加料として

も單に糖分のみ補給する所謂滋 荣養効果を行して居りますの わかもとは多方面なる治療

代用薬なし

赤ちやんの

服用には、便利な「わかも

一粉末(九刀瓦入)一圓六十銭瓶あり/

する薬と雖も、特許の工程を綴て製造される味わかもと

の質別には絶對に追從

し得ない事に十分御注意下さい。

氣も数はれ、種々の症狀は消退 とにはビタミンB複合體が非常 が恢復し、同時に赤ちゃんの脚 を服用されますこ、お乳の脚気 ろ有害こされますが、 するのは、 に豊富ですから、お母様がこれ 順調な發育が見られる様に 早計と云ふよりも空 帰わかも

は鬱質によるもので仕方がない、と從 の 出

來は考へられて居りましたが、最近の

れを人工乳に の弱い胃腸を 過ぎたりする解ですが、触わかもと中に 係でピタミン類が破壊されたり、独自や脂門が多 が少なく、又乳牛の種類、その飼料、消毒等の関 消化は満足に 作用を具へて まれて居ります上に、赤ちゃん るここが出來 乳見に劣らな も増進に轉じ しを起すこと は各種の榮養 人工乳の誤點は、母乳に比較してグリコーゲン て丸々を肥え、母 るのであります。 素が過不足なく含 行はれて、腹こは 添加されます時は 居りますので、こ い健康見に哺育す なく、發育の不振 强くする細胞賦活

より人工榮養兒を健全に哺育 綜合榮養の 添加と胃腸強化に

の赤ちやんに就て調査した結果によれ ば、人工栄養児の死亡數は母乳兒の五 たりませんが、 **倍乃至十倍に達してゐました。これ偏** ふ方法が非常に進歩して参りました。 、に人工乳に荣養的の缺點ある爲に外 ドイツのブレスラウ市で、一萬人 近來人工乳の缺點を確

屋日三十八 五 銭十六圓一量日五十 一 銀子・原日十四向は「原子をの種類優子は居日五小人 でより窓に初日十八は、従明義三・配日・五は「春 京 東公 定

養見は多

廉

商上・母天・夫器・城京・問題・破大 所强出 屋通ひは致せでも

に始まる學童競書









\$ 新 第 新 期 ·城 **電話本局 小** 下 松 上 素 城 群 係 利











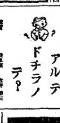


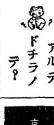






ドチラノ テア







スカル

コノ アルテ

月賦

